安全衛生対策実施記録 5 月度

作成	承認
青野	

安全衛生対策会議

実施年月日	平成 20 年 5 月 16 日 (AM PM 17時 30分~ AM PM 18時 30分)
実施場所	社内会議室
参加人数	17 名

議 容 内

● リスクアセスメントの考え方・進め方

最近、各工場内・作業場において事故が多発しています。怪我や事故を起こすと当事者は大変ですが 会社自体もかなりの痛手を受ける場合がありますから、再三の注意が必要です。 安全対策の決め手と して『リスクアセスメント』やKY活動がありますが、リスクアセスメントについて考えて行きたいと思います。 これは、現場にある危険性を特定し、リスクを見積り、優先順位の高いリスクから低減対策を講じ実施して いくものです。KY活動と同じように作業開始前に計画時点で危険性を減らそうということです。

● 人間の五感について(視覚・聴覚)

人間の五感(視覚・聴覚・触覚・味覚・臭覚)のなかで、一番情報摂取量が多いのが視覚です。 視覚は 聴覚の不足情報を補ってくれますが、逆はどうなのか?聴覚情報しかない場合、脳は、その情報を聞き 逃さないように集中する。その結果、関係のない情報を感知・認識する作業をやめてしまうというか、出来 ないのです。話しを聞くに集中して、目先は関係ない。だから脳に危険だと徹底的に認識させておく。 それにはKY活動を声を出してやる、指差し称呼をやるが効果的。【キーワードは声】

